



# ひまわりぐみだより

2017年 3月 第5号

春の暖かい日差しが感じられる季節となりました。それとともに進級を心待ちにする子ども達。また一つお姉さんやお兄さんになる喜びを感じながら毎日元気いっぱい遊んでいます。

## ★大きくなったね★



4月当初のまだ幼さが残る顔や姿が懐かしく思い出されます。体操服での登園やシューズの脱ぎ履き等、子ども達にとって初めてのことがたくさんありました。慣れるまでは「できない」「手伝って」と言い、諦めたり手助けを求めたりする子ども達でしたが、今では脱いだ服をたたんでしまえると「見て、すごいでしょ」と自信満々で、保育士が手伝おうとすると「1人でやりたい」と言って、手を貸してまらうのを嫌がります。そんな姿を見ると大きくなったなと改めて実感し、とても嬉しく思います。遊びの中では、仲良しの友達と一緒にブロックやおままごとを使って剣や車を作ったり、ごっこ遊びをしたりと会話を楽しみながら大勢で遊ぶ姿が見られます。戸外では、なわとび会から夢中になっている長縄跳びを友達と競い合いながら行ったり、短縄にも興味を持ち始め、前跳びの練習をしています。時々団地周辺や海の方へ散歩に行く時には、手をつないで歌を歌いながら歩いたり、とても楽しそうな姿も見られます。生活や遊びを通して心も身体も成長した子ども達をたくさん褒めたいです。

## たくさんの思い出



### 運動会

雲一つない良い天気にも恵まれた運動会。「めざせ！オリンピック」「紅白リレー」等最後まで諦めず頑張りました。親子競技でのコアラ、ペンギン、サルを真似した姿はとても微笑ましかったです。閉会式では、全力を出し切ったせいか眠くなっていました。

### 夏祭り

海をイメージして作ったおみこしを、ちゅうりっぷぐみと一緒に「わっしょい、わっしょい」と暑さに負けず元気いっぱい担ぎました。おいしい物もたくさん食べて、ゲームも楽しみました。

### 園外保育（鵜の岬公園）

バスに乗ると「わくわくするね～」「お父さんもお母さんもいない遠足だー」と言い、公園に着くまでおしゃべりが止まらなかった子ども達。公園に着くと、長い階段を一生懸命に登りどんぐり拾いを楽しんだり、鯉にパンをあげたりしました。

### クリスマス会

たくさんのお客さんの前でちょっぴり緊張した様子の子も達。「ドキドキしたけど楽しかったね」と歌やメロディオン、お遊戯、最後まで笑顔で頑張った姿に感動しました。



今年度も残りわずかとなり、子ども達は「すみれぐみになったら英語があるんだよね」「新しいお友達も増えるかな」と言い、楽しみにしながら生活しています。

保護者の皆様には、いつも温かく見守っていただき、そしてたくさんのご協力ありがとうございました。